

件名

登録済み

更新

船 体	船 質	鋼	検査済票の番号	第292-39138号	
	主 要 目	長さ(LR)	11.98 m	船の長さ(L)	11.98 m
		幅 (BR)	5.80 m	船の幅(B)	5.80 m
		深さ(DR)	2.00 m	船の深さ(D)	2.00 m
	全 長	12m以上-14m未満	総トン数	19 t	
機 関	製造者名	伊藤鉄工造船			
	製造者型式	S-322	製造番号		
	予備検査番号	船体識別番号		JP-MLIT0049662A	
機 関	機関の種類	船内機	製造者名	三菱重工業(株)	
	製造者型式	S6R2F-MTK-2		製造番号	23266
	予備検査番号	-JG-Y-94-3272		主 機	
	連続最大出力	529.56 KW	720.0 PS	連続最大回転数	1400 rpm
	機関の種類	船内機	製造者名	三菱重工業(株)	
	製造者型式	S6R2F-MTK-2		製造番号	23267
	予備検査番号	-JG-Y-94-3273		主 機	
	連続最大出力	529.56 KW	720.0 PS	連続最大回転数	1400 rpm
	機関の種類		製造者名		
	製造者型式			製造番号	
予備検査番号			ス ペ ア		
連続最大出力		KW	PS	連続最大回転数	rpm
軸 系	プロペラ軸	材料 SUS304 径 120.0 mm			
	中間軸	材料 SF45 径 114.0 mm			
法第4条の無線電信等 不要					

船舶検査済票の番号 第292-39138号



船 舶 検 査 手 帳

令和 5年 4月20日 交付

日本小型船舶検査機構



(1) 検査の時期及びその執行の記録

検査の時期	検査の種類	記事	検査執行年月日 及び事務所
令和 4年 8月 6日から 令和 4年11月 6日まで	第6回 定期検査	定期検査準備による船体、船底弁、 舵頭材の検査を下記の臨時検査 で指定する。	令和 4年 9月29日 長崎支部 
令和 5年 5月 6日	臨時検査 (上架検査)	船体、船底弁開放、舵軸抜出・舵 頭材確認。	令和 5年 4月20日 長崎支部 
令和 7年 8月 6日から 令和 8年 2月 6日まで	第一種 中間検査		

(2) 無線電信等の施設の免除に関する記事

船舶情報

- ◆ 第1回定期検査 平成 6年12月12日 新造 進水年月 平成 6年11月
- ◆ 本船の復原性資料を承認した。(検機業第31号 平成 7年)
- ◆ 船員の増員による本船の復原性資料を承認した。(機長第80号 平成30年12月19日)
- ◆ 船体上架、各タンク耐圧、内検、及び板厚計測結果良。機関等全般解放(左舷機:8221Hr、右舷機:8241Hr)、プロペラ軸抜き出検査執行全般現状良好。マリンギヤー解放、各種部品交換、舵取り外し、船底弁解放、各種効力、各設備適。(H28年10月長崎支部)
- ◆ 「調査
- ◆ 第三十三大栄丸(291-33275)をとう載するための非自航船第88大栄号を押して(又は引いて)航行する随伴船としての要件に適合していることを確認した。
なお、本船を、同時に2艇以上とう載する当該非自航船の随伴船とする場合は、別途承認を得るものとする。
- ◆ 令和2年2月25日長崎支部
- ◆ 以下の積算計の記録により機関解放を省略した。
 - ・平成28年 定期検査 機関解放
積算計 左8221h 右8241h
 - ・令和1年 中間検査 解放省略
積算計 左9648h 右9668h
 - ・令和4年 定期検査 解放省略
積算計 左1103h 右1045h
 - ・主機開放からの積算時間
左2882h 右2804h
- ◆ 令和4年9月29日 長崎支部
- ◆ 本船に既設のGPS(古野電気株式会社製、型式:GP-33)は、第二種衛星航法装置に準じるものであることを確認した。
- ◆ 浮上状態で検査を実施した。
上架が必要な検査については令和5年5月6日に臨時検査を指定した。
令和4年9月29日 長崎支部
- ◆ 上架検査実施した。船底弁開放、舵軸抜出結果良好。R5.4.20.長崎支部
- ◆ 【調査】第八大栄丸(292-32960)をとう載するための非自航船第八十八大栄号を押して(又は引いて)航行する随伴船としての要件に適合していることを確認した。
なお、本船を、同時に2艇以上とう載する当該非自航船の随伴船とする場合は、別途承認を得るものとする。